



南陽家族 第56号
発行日:平成30年11月15日
発行:東京都杉並区高井戸西1-12-1
社会福祉法人 浴風会
介護老人福祉施設グループ
南陽園:Tel.03-3334-2159 / Fax.03-3334-1745
第二南陽園:Tel.03-3334-2197 / Fax.03-3334-1748
第三南陽園:Tel.03-3334-2193 / Fax.03-3334-2198
編集:浴風会介護施設広報委員会
発行責任者:南陽園園長 百瀬 律子

広報

南陽家族

2018年
秋号



慈雨晴天

浴風会では去る10月20日、つながるフェスタを開催し、さわやかな秋晴れの中、多くの地域の方々に越しいただきました。今号で特集もしていますが、第二南陽園では、「さかきの木作品展」を開催し、ご利用者の力作を所狭しと展示するとともに、ボランティアの方々のご協力で、布の工コバックを作るワークショップも開催し、小学生を始め、20名近い地域の方々に楽しんでいただきました。

この作品展は、ご利用者の日常のものづくりの時間を担う三特養の機能訓練指導員が合同で企画し、5月の南陽園での開催に続き、今回第三南陽園で開催したものです。こうした地域との交流の場面は今後も創ってまいります。日頃から活躍いただいている多くのボランティアの方々のご尽力あつての賜物です。改めて感謝申し上げます。

同時に感謝申し上げますのが、昨年夏から三特養で募集し、(現在も募集中です)活躍いただいている散歩ボランティアの方々です。三特養あわせて現在46名の登録をいただいています。いつでも都合の良い時間にお越しいただき、ご利用者の会内の散歩をお願いしていますが、優しい触れ合いの時間と、会内の森のような自然の力でご利用者の笑顔が広がり、生活に輝きが増しています。地域の皆様に改めて感謝申し上げます。

浴風会つながるフェスタが開催されました

2018年10月20日(土)、穏やかな日差しの中「浴風会つながるフェスタ」が開催されました。当日は550名を超える方がお越しになり、認知症、脳血管障害、排せつケアに関する講座のほか古屋学園の先生、生徒さんの手作りピザや手作りお菓子の販売と食育に関する講座、模擬店やバザー、フリーマーケットなど多くの催し物を楽しまれました。

特養3施設では、南陽園が恒例のバザーを行い、売上金を北海道胆振東部地震被災地への義援金として寄付し、第三南陽園では「さかきの木作品展」を開催し、日頃の作業活動で作成したご利用者の作品の展示や、ステンシルで色をつけるバッグ作りのワークショップ、機能訓練指導員による体操教室を開催しました。また、ピロティーではフランクフルトの販売や、綿あめ、コーヒーの無料サービスも行い、小学生をはじめ、230名近い近隣の方々にお越しいただき、大変ご好評をいただきました。

さかきの木作品展

会場内では、機能訓練で製作したご利用者の作品を展示するとともに、ステンシルのデザイン画を布地に当て、色付けしていく「エコバッグづくり」を体験していただきました。パンダの粘土細工を製作したご利用者からは、「色付けする際に迷っていると、介護職員がパンダの写真を持ってきて、一緒に考えてくれた」という心温まるエピソードを伺いました。このように、作品をきっかけにコミュニケーションが深まり、感情を動かすきっかけにもなるのが「ものづくり」の良さだと考えています。当日はぼかぼか陽気に恵まれ、中庭で開催した体操教室やのコーヒーサービスなども楽しんでいただき、会場全体が活気に溢れていました。お越しいただいた地域の方々のうち、約4割は小学生や保育園児で、手作りのバッグを嬉しそうに持ち帰っていただきました。



バザー

10/20(土)、浴風会つながるフェスタ。南陽園は恒例となったバザーを開催し、陶器や雑貨、衣類を中心に多くのお客様にお買い物を楽しんでいただきました。「毎回いろいろ見るだけでも楽しいのよね」「今日は何があるかなといつも楽しみ」という声も聞かれ、地域交流の場として根付いてきていることを実感します。また地域住民の方によるバザーや作品展示のお手伝いもあり、そのやわらかい雰囲気作りは復興支援だけでなく地域と施設の懸け橋となりました。

今後も長く継続していけるような地域交流の場としても活用していきます。なお今回の売上金は『北海道胆振東部地震』の義援金としました。



アクティブ福祉 in 東京'18



南陽園

日本介護福祉士養成福祉施設協会会長賞受賞

緊急ショートステイを受け入れ続けることで見えてきた在宅生活の課題
～地域包括ケアシステムの中で特養が果たす役割～

発表者

早川美波・友部貴弘

南陽園では、居宅サービス計画書に位置付けていない緊急ショートステイの受け入れに力をいれています。昨年度受け入れを行った緊急ショートステイの事例を振り返ることで、次につながる新たなニーズを掘り起こすことができるのではないかと考えました。

南陽園では、地域での暮らしに比べ時に安楽な施設の生活のなかで、身体機能が低下するのを防止するため、加算が設けられている個別機能訓練を活用し、身体機能の向上・残存機能の維持を図り、「1日でも長く”家で過ごす”ことができるように取り組んでいます。今後も「空床がある限り断らない」をモットーにしながら、社会貢献・利用率向上に努めていきたいと考えています。

南陽園の発表が「日本介護福祉士養成施設協会会長賞」に選ばれました。日々施設運営を支えてくださっている皆様のおかげです。この場をお借りして感謝を申し上げますと共に、第三南陽園と同時受賞ができたことを非常に嬉しく思います。本当に、ありがとうございました。



第二南陽園

インカムを導入し職員間の連携を強化し安全でスムーズな利用者対応の実現 発表者
～リアルタイムでの情報共有を目指して～

宇田川正義・佐々木敬秀

今までは他の職員と速やかな情報共有が必要な時、フロア内を探し回ったり大きな声で職員を呼んだりしていました。しかしこのような状況では、ご利用者に不快感を与え、情報共有する上でも非効率的で、多くの職員に伝えるためには労力と時間がかかってしまうという課題がありました。それらの課題について改善する為インカムを導入することになりました。

取り組み内容として、インカムを使用する朝礼の実施や急変時の迅速な対応等、様々な取り組みを実施しました。それによりリアルタイムで全員が情報共有し安全かつスムーズな対応を行うことができました。その結果、連携・連絡不足によるヒヤリハット・事故報告の件数を減らすことが出来たと考えています。これからも職員間での情報共有を密にし、ご利用者が安心して生活できるフロアづくりに繋げていけるよう取り組んでいきたいと思ひます。



第三南陽園

日本介護福祉士養成福祉施設協会会長賞受賞

多職種と連携して行うリスクマネジメントに関する取り組み
～安全な服薬、怪我の手当て、安全な爪切りの方法～

発表者

中村敬・佐藤一城

当施設では、同じような事が起きないように再発防止策を講じるという、ヒヤリハット・事故報告書を活用した、リスクマネジメントを行ってきました。また、理学療法士、作業療法士等を交えた委員会を設置。事故防止に関する多種多様な研修会を開催して、少しでも安全な生活をご利用者に提供出来るように努めてきました。その上で、さらに安全な生活環境を提供するため、多職種と連携した上で再発防止が可能と判断出来るものを3つ実施しました。

①新しい服薬方法の実施。 ②介護職員による、簡単な怪我の手当。 ③新しい爪切り(爪削り)の方法です。

①の成果として、人違いの与薬間違いをゼロにする事が出来ました。②については、ご利用者の怪我の治りが早くなり、職員のケアに対する意識を向上させる事にも繋がりました。③では、そもそも怪我を発生させないという目標をたて、発表当日まで、事故を防ぐことが出来ました。いずれも、一定の成果を得ることが出来ましたが、さらなる改善が必要な事例もあり、今後も継続して多職種と連携しながら、ご利用者の安全な生活に繋がる取り組みを続けていきたいと考えています。



南陽園



南陽園祭り



出店に太鼓。お祭りの雰囲気満点です。

南陽の四季



バスハイク



皇居へ行き、散策や食事を楽しみました。



敬老会



皆様おめでとうございます。

みんなの音楽会

10月1日(月)浴風会コミュニティホールに於いて、『第44回みんなの音楽会』が開催されました。ご利用者は、この日のために練習に励んでこられ、ドキドキしながら本番を迎えました。ホールには、素敵な歌声と楽器の音色が響き渡り、観客の皆様より大きな拍手をいただきました。

演奏曲(発表順)

南陽園【ハッピースマイル南陽園】

- ①南陽園の歌 ②ソーラン節

第三南陽園【ゴゴゴ第三南陽園】

- ①山寺の和尚さん ②南国土佐を後にして

第三南陽園【ほのぼのファミリーズ】

- ①旅愁 ②学生時代

南陽園【南陽園合奏団】

- ①いい湯だな ②東京五輪音頭2020



第二 南陽園



バスハイク



東京タワーに行ってきました。

敬老会



敬老の日おめでとうございます。

納涼祭



綿あめ、
ヨーヨー釣りなど
楽しみました。

園庭散歩



外は気持ちが良いです。



第三 南陽園



秋祭り



楽しんでいただきました。良い笑顔です。

お知らせ

ボランティア募集!

傾聴や縫い物、クラブ活動、レクリエーションなどをしてくださるボランティアの方を探しています。

* お問い合わせは:各施設のボランティア担当まで

職員募集!

あなたのお力をお待ちしております

現在、契約職員を随時募集しております。より良い施設づくりのために皆様のお力をお貸しください!お待ちしております。

◎介護福祉士の方:時給 1,400円

◎介護職員基礎研修・実務者研修の方:
時給 1,300円

◎ヘルパー2級・初任者研修の方:時給 1,200円

◎資格のない方:時給 1,100円

* お問い合わせは:各施設の採用担当まで

ご意見をお寄せください!

内容に関するご意見ご感想をお寄せ下さい。今後、日常生活の様子やご利用者のお声などを引き続き紹介していきます。皆様のお声をお待ちしています。

* 編集担当:佐野(南陽園)、松村(第二南陽園)、
樽松(第三南陽園)

各施設の連絡先

南陽園

TEL:03-3334-2159 / FAX:03-3334-1745

第二南陽園

TEL:03-3334-2197 / FAX:03-3334-1748

第三南陽園

TEL:03-3334-2193 / FAX:03-3334-2198

ホームページ:<http://www.yokufuukai.or.jp>

敬老会食事

敬老会では、祝い膳として松花堂弁当を提供しました。献立は鶏の照り焼き、炊き合わせ、くるみ和え、すまし汁、巨峰です。おやつには、お祝いの気持ちを込めて紅白饅頭と水ようかんをご用意しました。ご飯には季節の花である菊を混ぜ込み、色鮮やかに仕上げました。炊き合わせにももみじ型の人参をいれるなど、秋を感じることができるような工夫をしました。料理を召し上がったご利用者は「おいしい」「きれいね」と笑顔で話されていました。

これからも皆様の素敵な笑顔を引き出せるような食事を作っていきます。(栄養・林)



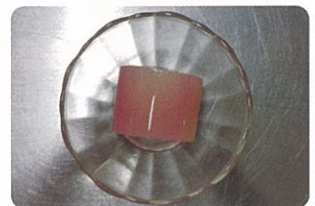
常食



紅白饅頭



粥・極刻み



水ようかん



ミキサー



編集後記

- 日毎に秋も深まり、紅葉の美しい季節となりました。構内の散歩や園外への外出など、ご利用者の喜びと笑顔を引き出すことができるように努めてまいります。(さ)
- 朝晩と日中の寒暖差が大きく、体が疲れやすくなっていると感じます。今年はすでにひどい風邪をひいてしまっているのです、風邪を繰り返さないよう、うがいと手洗いで気を付けていきます!(ま)
- 秋も深まり、少し肌寒くなってきました。風邪をひかずに頑張りたいと思います。(く)